

第2回 解答・解説



デジタル解答

問題番号	設問	解答番号	正解	配点	難易度	結果 (正解=○, 不正解=×)			振り返り欄 (改善すべき点など)
						1回目	2回目	3回目	
第5問 (15)	問1	30	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3*	★★★★★				
		31	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
		32	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
		33	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	問2	34-35	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3*	★★★★★				
	問3	36	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問4	37	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問5	38	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
第6問A (12)	問1	39-40	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	6*	★★★★★				
	問2	41	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問3	42	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
第6問B (12)	問1	43	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問2	44	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問3	45	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3	★★★★★				
	問4	46-47	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	3*	★★★★★				

(注) 1 *は、全部正解の場合のみ点を与える。
 2 - (ハイフン) でつながれた正解は、順序を問わない。

問1

30

~

33

1 4 2 3

設問レベル：★★★★★

あなたのグループのメンバーは、実際のマクベスの人生における重要な出来事をリストにした。出来事が起きた順に **30** ~ **33** の空欄に入れよ。

- 1 マクベスはローマを訪れて教皇に会った。
- 2 マクベスが戦闘で殺された。
- 3 マルカムがスコットランドの王に即位した。
- 4 イングランド人がマルカムとともにスコットランドを侵略した。

▶▶ 本文 31 ~ 32 行目に In fact, in 1050, King Macbeth traveled to Rome because he was invited by Pope Leo IX. とあるので、**30** には **1** が入る。本文 37 ~ 39 行目 Duncan's son Malcolm led an army into Scotland. He was accompanied by English lords, who helped him to defeat Macbeth in 1054. と、本文 40 ~ 41 行目 On August, 15, 1057, Macbeth was killed in battle, and finally, almost a year later, Duncan's son Malcolm became the king of Scotland. から判断して、**31** には **4**、**32** には **2**、**33** には **3** がそれぞれ入る。

問2

34

35

3, 4

設問レベル：★★★★★

ポスターを完成させるのに最適な記述を2つ選べ。(順序は問わない。) **34** **35**

- 1 彼は、人々に古代スコットランドの歴史の史実を教えるつもりだった。
- 2 彼は、自分の利己的な行為に罪悪感を持っていたので許してほしいと思っていた。
- 3 彼は、新しい王が関心を持っていることについて書くことで、彼を喜ばせたいと思った。
- 4 彼は、この戯曲ができるだけ経済的に成功することを望んでいた。
- 5 彼は、スコットランド人が信頼できないことを示したがつっていた。
- 6 彼は、ジェームズ王の先祖について書くように命じられていた。

▶▶ 本文 13 ~ 16 行目 Shakespeare changed the story to make it more dramatic and to please King James. For example, King James was very interested in witches, so the play begins with three witches telling Macbeth that he will become king. の内容は **3** に一致する。また、本文 18 ~ 20 行目 He was a creative writer and also a businessman who wanted to sell as many tickets as possible to his plays, including "Macbeth." の内容は **4** に一致する。したがって、**34** と **35** に入るのは **3** と **4** である。

問3

36

4

設問レベル：★★★★★

この戯曲の主要なテーマに最も近いと考えられるものはどれか。 **36**

- 1 歴史はたいてい繰り返される

- 2 王は常に利己的で邪悪だ
- 3 暴力は常に悪いものだ
- 4 私たちは罪悪感から逃れることはできない

▶▶ 本文 43 ~ 46 行目に Shakespeare turns simple stories into psychological ... and then shows us how their guilt gradually drives them crazy. He makes us think about the consequences of selfish actions. とある。したがって、**36** に入るのは **4** である。

問4

37

4

設問レベル：★★★★★

ポスターを完成させるために最適な記述を選べ。 **37**

- 1 彼は、イングランドの新しい王の要請により、物語の結末を変えた
- 2 彼は、主要な登場人物たちの名前を、スコットランドの王たちの実際の名前から変更した
- 3 彼は、事件が実際に起きた時代を、自分の時代に変更した
- 4 彼は、マクベスが実際にスコットランド王として君臨した年数を短縮した

▶▶ 本文 24 ~ 26 行目 In the Shakespeare play, Macbeth ... is only king for a year before he is killed by Duncan's son. と、本文 29 ~ 30 行目 He became king when he was about 35 years old and ruled Scotland effectively for 17 years. から **4** が適すると判断できる。したがって、**37** に入るのは **4** である。

問5

38

3

設問レベル：★★★★★

あなたはほかの生徒のために記事を要約している。次の選択肢のうち、あなたの要約を完成させるために最も適切なものはどれか。

[要約]

『マクベス』の劇をよりおもしろくするために、シェイクスピアは本当の歴史から出来事を変更した。マクベスがダンカン王を殺害する場面は創作で、また本物のマクベスは劇中のマクベスよりもずっと長い間、王であった。劇には私たちに向けた多くの教訓がある。この劇を通じて、シェイクスピアは、**38** ということを見せてくれるのである。

- 1 歴史で起こったことを信じることは大切である
- 2 利己的にふるまう場合、すべての人が罪の意識を感じるわけではない
- 3 利己的な行為はひどい結果を引き起こすことがあるかもしれない
- 4 私たちは歴史を学べば間違いを犯すことを避けることができる

▶▶ 本文 43 ~ 46 行目 Shakespeare turns simple stories ... makes us think about the consequences of selfish actions. から **3** が適すると判断できる。したがって、**38** に入るのは **3** である。

問題英文

：解答の根拠

Your group is preparing a poster presentation entitled "The Real Macbeth" using information from an article you found on the Internet.

Most native speakers of English have heard of Shakespeare's play "Macbeth." Many students study it in high school or college, and it has been made into movies with famous actors playing the role of the evil Macbeth, who becomes king of Scotland by murdering King Duncan. In Shakespeare's play, while King Duncan is staying in Macbeth's house as his guest, Macbeth murders him in his sleep. But is this what really happened?

Shakespeare wrote the play sometime around 1604, shortly after King James of Scotland became the king of England. Shakespeare bases his story on real historical figures. King Macbeth of Scotland really did kill King Duncan in the year 1040, and King Macbeth was eventually defeated in battle by Duncan's son, but Shakespeare changed the story to make it more dramatic and to please King James. For example, King James was very interested in witches, so the play begins with three witches telling Macbeth that he will become king. In general, Shakespeare just wanted to tell a good story that would entertain the audience. He didn't care very much about what had actually happened nearly six centuries earlier. He was not a historian. He was a creative writer and also a businessman who wanted to sell as many tickets as possible to his plays, including "Macbeth."

So what do we know about the real Macbeth? You may be surprised to hear that in reality, he did not murder King Duncan in his sleep. Instead, Macbeth went to war with Duncan in the year 1040, killing him in battle. Then Macbeth traveled to the Scottish capital of Scone and was crowned king. In the Shakespeare play, Macbeth is haunted by the ghost of Duncan, and he is only king for a year before he is killed by Duncan's son. However, the real life of Macbeth is very different. To begin with, the real Macbeth was born in Alba, Scotland around 1005, which was the year in which his grandfather became king of Scotland. He became king when he was about 35 years old and ruled Scotland effectively for 17 years. Under his leadership, Scotland was peaceful and prosperous. In fact, in 1050, King Macbeth traveled to Rome because he was invited by Pope Leo IX. He had to travel for months, so he must have been confident that his kingdom was safe.

However, at that time in Scottish history, various groups of men were constantly fighting each other. Scottish leaders killed each other, Vikings attacked the northern coasts of Scotland, and the English were constantly invading from the south. Eventually, Duncan's son Malcolm led an army into Scotland. He was accompanied by English lords, who helped him to defeat Macbeth in 1054. They were not able to kill Macbeth, so the conflict continued for 3 more years. On August 15, 1057, Macbeth was killed in battle, and finally, almost a year later, Duncan's son Malcolm became the king of Scotland.

Some people prefer fact to fiction, but I think that Shakespeare's plays teach us a lot more than what actually happened in history. Shakespeare turns simple stories into psychological thrillers in which people commit terrible crimes and then shows us how their guilt gradually drives them crazy. He makes us think about the consequences of selfish actions. That is why his plays are still popular all around the world!

問2 34 ③
 ・ please 動 …を喜ばせる
 ▶ three witches は動名詞 telling の意味上の主語 (→GP 2-5 1)。

問2 35 ④
 ・ creative 形 独創性のある
 ▶ as ... as possible 「できるだけ…」は慣用表現 (→GP 2-5 2)。

問4 37 ④
 ・ be haunted by A Aにつきまとわれる [とりつかれる]
 ・ rule 動 …を支配 [統治] する
 ・ effectively 副 事実上

問1 30 ①
 Pope 名 ローマ教皇

問1 31 ④
 ・ army 名 軍隊
 ・ accompany 動 …に同行する
 ・ help A (to) do Aが…するのを手伝う
 ▶ be accompanied by A Aに付き添われる, Aが同伴する

問1 32 ②, 33 ③

問3 36 ④
 問5 38 ③
 ・ psychological 形 心理学的な
 ・ guilt 名 罪悪感
 ・ drive O + C OをCの状態に追いやる
 ・ consequence 名 結果, 影響

問題英文

：解答の根拠

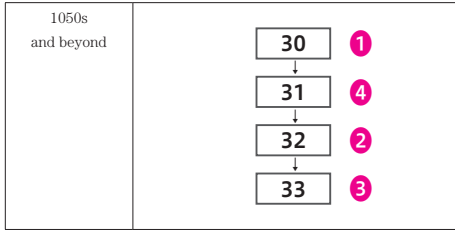
The Real Macbeth

■ The Real Life of Macbeth

50

Year	Events
1005	Macbeth born the year his grandfather became king of Scotland
1040	Macbeth killed King Duncan in battle

55
60



Macbeth

■ About The Play “Macbeth”

- ▶ “Macbeth” was written at the beginning of the 17th century.
- ▶ Shakespeare wrote the play for the following reasons: 34 35 3, 4

■ The differences between history and drama: From Fact to Fiction

65

- ▶ The theme of the play was “ 36 .” 4
- ▶ Shakespeare changed the real story of Macbeth. For example, 37 . 4

日本語訳

：解答の根拠

あなたのグループは、インターネットで見つけた記事の情報を使って、「真実のマクベス (The Real Macbeth)」というタイトルのポスター・プレゼンテーションを準備しています。

問 2 34 3

問 4 37 4

たいいていの英語のネイティブスピーカーは、シェイクスピアの戯曲『マクベス』について耳にしたことがあります。多くの学生が高校や大学でそれを学びますし、それは何度か映画化されていて、ダンカン王を殺害してスコットランドの王になった邪悪なマクベスの役を有名な俳優たちが演じてきました。シェイクスピアの戯曲の中では、ダンカン王が客人としてマクベスの屋敷に滞在しているときに、マクベスが就寝中のダンカンを殺害します。しかし、このようなことが実際に起こったのでしょうか。

問 1 30 1

シェイクスピアは、スコットランド王のジェームズがイングランド王になった直後の1604年ごろにこの戯曲を書きました。シェイクスピアは、実在した歴史上の人物に基づいて彼なりの物語を作るのです。スコットランド王のマクベスは1040年にダンカン王を実際に殺害し、マクベス王は最終的にダンカンの息子との戦闘で敗北しましたが、シェイクスピアは物語をさらにドラマチックにし、ジェームズ王を喜ばせるために物語を変更しました。例えば、ジェームズ王は魔女にとっても関心があったので、この劇は3人の魔女がマクベスに彼が王になるだろうと告げるところから始まります。概して、シェイクスピアは観客が楽しんでくれるおもしろい物語を語りたかっただけでした。彼は6世紀近く前に実際に何が起こったかについて、あまり関心がありませんでした。彼は歴史家ではありませんでした。彼は創造力豊かな作家であり、『マクベス』を含むできるだけ多くの彼の劇のチケットを売りたいと思うビジネスマンでもあったので

問 2 35 4

問 1 31 4

す。

それでは、実際のマクベスについて私たちは何を知っているでしょうか。実際には彼が眠っているダンカン王を殺していないと聞いて驚くかもしれません。そうではなく、マクベスは1040年にダンカンと戦争を始め、戦闘の中で彼を殺しました。その後、マクベスはスコットランドの首都スコーンへ向かい、王に即位しました。シェイクスピアの劇では、マクベスはダンカンの亡霊にとりつかれており、王であったのはダンカンの息子に殺されるまでのわずか1年間です。しかし、マクベスの実際の人生は、それとはとても異なっています。まず第一に、実際のマクベスは、祖父がスコットランド王になった年である1005年頃にスコットランドのアルパで生まれました。彼は35歳前後で王になり、事実上17年間にわたってスコットランドを支配しました。彼の指導の下、スコットランドは平和で繁栄していました。実際に、1050年に、マクベス王はローマ教皇レオ9世に招待されてローマを訪れました。彼は何カ月も旅に出なければならなかったわけですから、彼は自分の王国が安全であることに自信があったに違いありません。

しかし、スコットランドの歴史上、その時代には、さまざまな勢力が絶えず互いに争っていました。スコットランドの指導者たちは互いに殺し合い、バイキングたちはスコットランドの北岸を襲撃し、イングランド人が絶えず南から侵入していました。ついには、ダンカンの息子マルカムが、軍隊を率いてスコットランドに侵攻しました。彼はイングランドの領主たちを伴っていて、彼らは1054年にマルカムがマクベスを敗走させるのに力を貸しました。彼らはマクベスを殺すことができなかったため、戦闘はさらに3年間続きました。1057年8月15日、マクベスは戦いで殺され、ついには、およそ1年後、ダンカンの息子マルカムがスコットランドの

問 1 32 2, 33 3

王となりました。

フィクションよりも事実を好む人もいますが、シェイクスピアの戯曲は、実際に歴史で起こったことよりも多くのことを私たちに教えてくれると私は思います。シェイクスピアは、単純な物語を、人々がひどい罪を犯すサイコスリラーに変

え、やがてその罪悪感によって彼らが次第に狂気に陥る姿を私たちに示すのです。彼は、利己的な行為がもたらす結末について私たちに考えさせるのです。そのような理由で、彼の演劇は今でも世界中で人気があるのです！

問3 36 4, 問5 38 3

日本語訳

：解答の根拠

真実のマクベス

■マクベスの実際の生涯

年	出来事
1005	マクベス誕生(祖父がスコットランド王になった年)
1040	マクベスが戦闘でダンカン王を殺害した
1050年代	30 ① ↓
それ以降	31 ④ ↓
	32 ② ↓
	33 ③



Macbeth

■戯曲『マクベス』について

- ▶ 『マクベス』は17世紀の初めに書かれた。
- ▶ シェイクスピアは次の理由でこの戯曲を書いた：

34 35 ③, ④

■史実と演劇の違い：事実からフィクションへ

- ▶ この戯曲のテーマは「36」④だった。
- ▶ シェイクスピアは、マクベスの実話を変更した。例えば、37 ④

Grammar Points

第5問

① 動名詞の意味上の主語 → 「第5問の問2」の解答の根拠となる箇所

② 原級を用いた慣用表現 → 「第5問の問2」の解答の根拠となる箇所

① Shakespeare changed the story to make it more dramatic and to please King James. For example, King James was very interested in witches, so the play begins with **three witches** telling Macbeth that he will become king.

(本冊2-2, 本文ℓ13~16)

(シェイクスピアは物語をさらにドラマチックにし、ジェームズ王を喜ばせるために物語を変更しました。例えば、ジェームズ王は魔女にとっても関心があったので、この劇は3人の魔女がマクベスに彼が王になるだろうと告げるところから始まります)

▶ 動名詞の意味上の主語は、代名詞の場合は所有格または目的格、名詞の場合も所有格またはそのままの形で表す。上記英文の場合、the play begins with A「その劇はAから始まる」のAが、意味上の主語がついた動名詞句 three witches telling Macbeth that ... 「3人の魔女がマ

クベスに…だと告げること」と表現されていることを見抜く。three witches が telling 以下の動名詞句の意味上の主語となっている。

② He was a creative writer and also a businessman who wanted to sell **as many tickets as possible** to his plays, including “Macbeth.”

(本冊2-2, 本文ℓ18~20)

(彼は創造力豊かな作家であり、『マクベス』を含むできるだけ多くの彼の劇のチケットを売りたいと思うビジネスマンでもあったのです)

▶ **as + 原級 + as possible** は「できるだけ…」の意味を表す。同意表現の **as + 原級 + as S can** も頻出。

He was told to act **as naturally as possible**.

He was told to act **as naturally as he could**.

(彼はできるだけ自然に振る舞うように言われた)

問 1

39

40

1, 5

設問レベル：★★★★☆

資料 A に基づき、介護職が職業として人気がない最適な理由を 2 つ選びなさい。(順序は問わない。)

39

40

- ① 介護の仕事は肉体的にも精神的にも非常に疲れる。
- ② 必要な訓練期間が長すぎる。
- ③ 介護福祉士になるための試験がとても難しい。
- ④ 労働環境が好ましくない。
- ⑤ 介護職員に支払われる賃金が低い。

▶ 本文 25 ~ 27 行目に、Though the average monthly wage was only about 220,000 yen for full-time workers, the work is demanding both physically and psychologically. とある。したがって、39 40 に入るのは ① と ⑤ である。

問 2

41

2

設問レベル：★★★★☆

「考えられる解決策」について、あなたは「ロボットを活用することは、医療業界における労働力不足の問題を解決するための有効な解決策の 1 つである」と書くことにした。資料 B に基づいて、この主張を最もよく支持する選択肢はどれか。41

- ① 介護福祉士のおよそ半数は、長時間にわたる患者の見守りにロボットを活用すべきだと考えている。また、ほぼ同数が、その仕事は職員が行うべきだと考えている。
- ② 介護福祉士の半数以上が、ロボットは長期にわたる患者の見守りに適していると考えている。さらに多くの介護福祉士が、ロボットは長期にわたって活動できない人を確認できると考えている。
- ③ リスクを管理すること、長期にわたって活動性の低い患者の様子を確認することをロボットができると考えている介護福祉士の数はほぼ同じだ。ロボットが患者を長時間見守ることができると考えている介護福祉士は、それよりもわずかに多い。

- ④ 医療従事者の 70% 以上が、長期にわたる活動性の低い患者の確認はロボットに適した仕事であると考えている。彼らは、ロボットはその仕事と比較してリスク管理には適していないと考えている。

▶ 選択肢 ② は、第 1 文が Source B の “Perform long-term monitoring” に関するグラフと一致し、第 2 文が Source B の “Perform long-term monitoring” と “Check on people with long-term inactivity” に関するグラフを比較した内容と一致する。選択肢 ① は、第 2 文が Source B の “Perform long-term monitoring” に関するグラフと矛盾する。選択肢 ③ は、第 2 文が Source B の “Perform long-term monitoring” に関するグラフと矛盾する。選択肢 ④ は、第 2 文が Source B の “Manage risks such as falls” と “Check on people with long-term inactivity” に関するグラフを比較した内容と矛盾する。したがって、41 に入るのは ② である。

問 3

42

2

設問レベル：★★★★☆

「結論」を完成させるために、空所 42 に最も適した選択肢を選びなさい。

- ① 経済のすべての分野でロボットを導入することが重要だ
- ② 高齢化社会が引き起こす多くの問題に対し、テクノロジーが解決策を提供してくれるだろう
- ③ 日本人に十分な介護を提供する最もよい方法は、もっと多くの外国人に日本で働くことを認めることである
- ④ 政府が日本の出生率を高める最も現実的な方法は、移民を促進することである

▶ Source B の冒頭の文に A study conducted in nursing homes found that many nursing care workers think it is useful to utilize robots in nursing homes. とあり、問 2 の問題指示文の中には For Possible Solution, you have decided to write, “Using robots is one effective solution to solve the problem of staff shortage in the medical industry.” とある。したがって、42 に入るのは ② である。

問題 英文

：解答の根拠

A You are preparing a group presentation on the problem of Japan's aging society and ways to deal with it. You have found the article below.

Outline of your essay:

Problems Japan is facing

5 Introduction

Japan is one of the most rapidly aging societies in the world and has a lot of problems to solve. However, there are several possible solutions.

Body

Current problem: Aging Society / Low birthrate → Labor shortage (especially nursing care)

10

Reasons nursing care is unpopular: [Based on Source A]……

39

40

Possible solutions: [Based on Source B]…… 41

Conclusion

15

42

Source A

20

Japan's population is expected to shrink by about one-third over the next 50 years. According to data collected by the Japanese government, the percentage of people who are 70 years old or older has already reached 20%. On top of this, Japanese people live longer than people in almost any other country in the world. This means that the demand for nursing care for the elderly is growing rapidly. Another problem facing Japan is its extremely low birthrate. This has led to labor shortages in all sectors of the economy. The situation is even worse in nursing care, especially in rural areas. Why is nursing care so unpopular as a career choice? **Though the average monthly wage was only about 220,000 yen for full-time workers, the work is demanding both physically and psychologically.** Many patients need to be lifted out of bed or helped to stand or walk. And as senile dementia becomes more common, patients must be watched carefully; otherwise, they may wander off and get lost. Health care workers must be patient and gentle when dealing with elderly people in their care.

25

30

問 1 39 40 1, 5

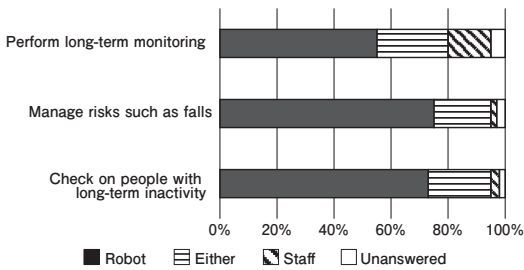
Source B

35

A study conducted in nursing homes found that many nursing care workers think it is useful to utilize robots in nursing homes. The study surveyed about 1,000 nursing care workers across the country. The graph below shows the percentage of tasks that can be done by robots, either robots or staff, or staff.

問 3 42 2

Survey results about medical robots



問 2 41 2 グラフの内容を読み取る

日本語訳

：解答の根拠

A あなたは、日本社会の高齢化という問題と、そのための対策についてのグループ・プレゼンテーションを準備中です。あなたは次のような記事を見つけました。

あなたのエッセイの概要：

日本が直面している諸問題

導入

日本は世界で最も急速に高齢化が進みつつある社会の1つで、解決すべき問題が山積している。ただし、実行できそうな解決策がいくつかある。

本論

現在の問題：高齢化社会／低い出生率 → 労働力不足（特に介護分野）

介護職が人気のない理由：[資料 A より] …… 39 40

考えられる解決策：[資料 B より] …… 41

結論

42。

資料 A

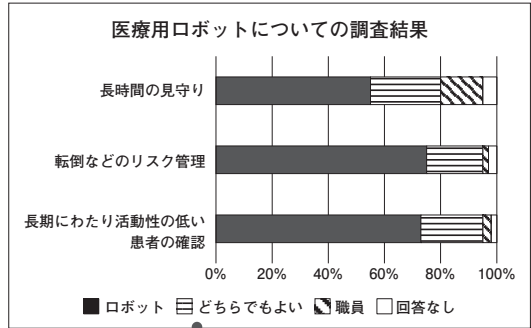
問 1 39 40 ①, ⑤

日本の人口は、今後 50 年の間に 3 分の 1 ほど減少すると予想されている。日本政府が収集したデータによると、70 歳以上の人口の比率はすでに 20% に達している。さらに、日本人は世界のほぼどの国の人たちよりも長寿である。このことは、高齢者介護の需要が急速に高まっていることを意味している。日本が直面するもう 1 つの問題は、極端に低い出生率である。そのために、経済のすべての分野で労働力不足が生じている。介護の分野では、特に地方においてさらに状況は悪い。介護職は職業の選択肢として、なぜそれほど人気がないのだろうか。フルタイムの従業員の平均月収はおよそ 22 万円ではないのに、その仕事は肉体的にも精神的にも厳しい。多くの患者は誰かにベッドから起こしてもらう必要があり、立ったり歩いたりするのにも介助が必要となる。そして、老人性認知症がますます増えるにつれて、患者を注意深く監視しなければならない。さもないと、そうした患者は徘徊して行方不明になる可能性がある。医療従事者は、介護をする高齢者に接する際には、辛抱強く丁寧でなければならない。

資料 B

問 3 42 ②

いくつかの介護施設で行われた調査によって、多くの介護福祉士が介護施設でロボットを活用することが有効だと考えていることがわかった。この調査は全国の介護福祉士約 1000 人の意見を調査した。下のグラフが示しているのは、ロボット、ロボットか職員のどちらでも、あるいは職員が行うことのできる作業の比率である。



問 2 41 ② グラフの内容を読み取る

第 6 問 B

ロングパッセージ

594 words

問題：別冊 2-10

目標解答時間：10 min

設問数：5

配点：12 点

問 1 43 ②

設問レベル：★★★★☆

この記事に最も適しているタイトルは 43 である。

- ① 日本食の人気の高まり
- ② どのようにしてカレーが日本料理になったのか
- ③ アメリカで最も人気のある日本食
- ④ 本場のカレーは辛いのか

≫ 本文の前の状況説明文の中に You are going to read the following article to understand how curry became a popular dish in Japan. とある。本文では、インド料理のカレーがイギリス人によって日本に紹介され、さまざまなアレンジを経て日本人の国民食になっていった過程が説明されている。したがって、43 に入るのは ② である。

問 2 44 ③

設問レベル：★★★★☆

44 の文を完成させるのに最も適した選択肢を選びなさい。

- ① カレーとナンの組み合わせが日本でも月に数回食べられるほど人気のある料理となった
- ② ペリー提督が日本を離れたときには、彼の黒船でカレーライスを提供していた
- ③ 学童期の子どもに向いている口当たりのよい甘いカレーが作られた
- ④ 西洋諸国で最も人気のある日本食として、カレーが寿司に置き換わった

≫ 本文 31 行目に But gradually, it became a milder, sweeter dish which was popular with children. とある。したが

って、44 に入るのは ③ である。

問 3 45 ②

設問レベル：★★★★☆

次の 4 つの表のうち、外国人が好む日本の食品のランキングを説明するのに最もふさわしいものはどれか。 45

②

1 位	寿司	80%
2 位	ラーメン	65%
3 位	天ぷら	60%
4 位	うどん、そば	50%

≫ 本文 37 ~ 39 行目 foreigners list sushi first, ramen second, tempura third and don't list curry and rice as a Japanese food at all. から判断して、45 に入るのは ② である。

問 4 46 47 ③, ⑥

設問レベル：★★★★☆

この記事によると、日本のカレーについて次のうちの 2 つが正しいか。(順序は問わない。) 46 47

- ① 日本で出されるカレーは、本来のインド料理とほぼ同じである。
- ② 日本の学校で出されるカレーは、暑い日にはいつも辛い。
- ③ カレーは、イギリス人によって初めて日本に紹介されたと思われる。

- ④ トンカツを添えたカレーは、西洋諸国で人気のある料理である。
- ⑤ 東京のレストランでカレーが初めて出されたとき、それはそれほど高価ではなかった。
- ⑥ ニューヨークの某レストランの経営者は、米国で日本のカレーを人気料理にしたいと考えている。

▶ 本文 18～19 行目の it was most likely British sailors that brought curry with them from India から、③ が適切だと判断できる。また、39～41 行目の One Japanese owner of a popular restaurant in New York thinks that Americans will come to love Japanese curry and rice if they have a chance to try it. から判断して⑥ も適切である。したがって、46 と 47 に入るのは③ と⑥ である。

問題 英文

：解答の根拠

B You are learning about popular foods around the world. You are going to read the following article to understand how curry became a popular dish in Japan.

If you ask Japanese people to name some of their favorite foods, you might be surprised to hear them mention “curry and rice.” You might be even more surprised to hear that they consider it a Japanese dish. In fact, one survey of almost 10,000 people listed curry as a “national food of Japan” and reported that most people eat it several times per month, more frequently than they eat sushi or tempura. It is the most popular dish on the national school lunch menu, and most Japanese mothers cook their own special versions of this comfort food. But the curry served over rice, often with a deep-fried pork cutlet, is quite different from the curry and naan bread that is popular in many Western countries.

Japanese curry does share its origins with Indian curry, but it has evolved over time into a uniquely Japanese dish. According to popular legend, a British sailor who had been shipwrecked was picked up by a Japanese fishing boat, and the sailor introduced curry to Japan. While this story is almost definitely fiction, it was most likely British sailors that brought curry with them from India after Commodore Perry and the “Black Ships” forced Japan to open to the world again after centuries of self-imposed isolation. It was served on British Navy ships during the 19th century, and it later became a popular dish for the Japanese Navy because it was easy to make in large quantities.

The first recipes for “curry and rice” which appeared in Japanese cookbooks in the late 19th century were very similar to curry recipes in British cookbooks. Japanese chefs began using a French roux and substituting yuzu juice for lemon juice. At first, it was served in restaurants in Tokyo as an expensive, foreign food, but by the early 20th century cheap curry powders and later solid-block curry mixes were being sold in Japan. Originally, it was considered a spicy dish, suitable for eating in hot weather because the spices stimulate your appetite and make you sweat, which helps you to feel cooler. But gradually, it became a milder, sweeter dish which was popular with children. Dr. William Clark, who helped to establish the Sapporo Agricultural College, is said to have added potatoes to Japanese curry. The meat, potatoes and carrots which are usually included in the sauce make it a nutritious meal for everyone from children to members of the military.

Even though Japanese people list curry and rice as their second favorite dish, with sushi ranking first, ramen third, and tempura far below, foreigners list sushi first, ramen second, tempura third and don't list curry and rice as a Japanese food at all. One Japanese owner of a popular restaurant in New York thinks that Americans will come to love Japanese curry and rice if they have a chance to try it. He plans to add a version of his mother's own recipe to the menu of his newly opened restaurant. Maybe curry with a pork cutlet will be the next big trend in America!

問1 43 ②
・ dish 名 料理

問4 46 ③
・ likely 形 ありそう
▶ it was と that ではさんで、British sailors を強調している強調構文 (→GP 2-11 ④)。

問2 44 ③
・ gradually 副 ゆっくりと、徐々に

問3 45 ②
・ ... as a Japanese food at all の as は「…として」の意味を表す前置詞。
▶ not ... at all で「決して…ない」という強い否定を表す (→GP 2-11 ③)。

問4 47 ⑥
・ ... come to love は、come to do 「…するようになる」のフレーズで、「…を大好きになる」の意味を表す。

問題 英文

：解答の根拠

Title: 43 ②

45 Japanese people consider “curry and rice” a Japanese dish.
└─▶ quite different from curry and naan bread

◆ History of curry

19th century : Curry was served on British Navy ships.

50 ・ became a popular dish for the Japanese Navy ・ appeared in Japanese cookbooks

20th century : resulted in 3

◆ Ranking of Japanese foods preferred by foreigners

55 2

◆ Things I found impressive through this article

3 6

日本語訳

：解答の根拠

あなたは、世界中にある人気の食べ物について調べています。あなたは、どのようにしてカレーが日本で人気の料理になったのか理解するために、次の記事を読もうとしています。

問 1 2

問 2 3

日本人に自分の好きな食べ物の名を挙げてほしいと言うと、「カレーライス」という返事を聞いてあなたは驚くかもしれない。日本人がそれを日本の料理だと思っていると聞いて、あなたはさらに驚くかもしれない。実は、1万人近くを対象としたある調査では、カレーが「日本の国民食」の1つに挙げられ、ほとんどの人が月に数回、寿司や天ぷらよりも頻りにカレーを食べると報告した。カレーは、全国の学校のランチメニューで最も人気のある料理であり、日本のほとんどの母親たちは、このコンフォートフード（食べるとほっとするおなじみの料理）の独自の特別バージョンを作っている。ところが、ご飯の上にかけて出されるこのカレーはしばしばトンカツが添えられているのだが、多くの西洋諸国で人気のあるナンとカレーとはまったく異なるものなのだ。

日本のカレーは、確かにインドカレーとその起源は同じなのだが、時代とともに日本独特の料理へと進化してきた。よく知られている言い伝えによると、難破した船のイギリス人船員が日本の漁船に助けられ、この船員がカレーを日本に紹介したということである。この話は、ほとんど疑いもなく作り話なのだが、ペリー提督と黒船が、数世紀にわたって鎖国をしていた日本に対して再び世界へ門戸を開かせた後で、イギリス人の船乗りがインドからカレーを持ち込んだ可能性が最も高いと思われる。カレーは19世紀にイギリス

問 4 3

海軍の船で出されており、大量に作るのが簡単だったために、後に日本海軍の人気料理になった。

19世紀後半に日本の料理本に登場した初めての「カレーライス」のレシピは、イギリスの料理本にあったカレーのレシピに非常によく似ていた。日本人シェフはフランスのルウを使い始め、レモンの搾り汁の代わりに柚子の搾り汁を使っていた。最初、カレーは東京のレストランで高価な外国料理として提供されていたが、20世紀初頭までには安価なカレーパウダーが、そしてその後は固形のカレーの素が日本で販売されていた。もともとカレーは暑い気候で食べるのに適した辛い料理と考えられていたが、それはスパイスが食欲を刺激し、汗をかかせ、涼しく感じさせるからだ。しかし、それは次第に子どもたちに人気のもっとマイルドで甘口の料理となった。札幌農学校の設立に貢献したウィリアム・クラーク博士は、日本のカレーにジャガイモを加えたとされている。ソースに入っていることの多い肉、ジャガイモ、ニンジンのおかげで、カレーは子どもから軍人に至るまで、万人にとって栄養価の高い食べ物になるのだ。

日本人は、カレーライスを2番目に好きな料理として挙げており、寿司は1位、ラーメンは3位、そして天ぷらはずっと下の順位だが、外国人は寿司を1位、ラーメンを2位、天ぷらを3位に挙げ、カレーライスを日本食として挙げることはまったくない。ニューヨークにある人気レストランの日本人経営者は、アメリカ人が食べてみる機会があれば日本のカレーライスが大好きになると考えている。彼は、新たにオープンしたレストランのメニューに、彼の母親独自のレシピを追加する予定だ。もしかすると、カツカレーがアメリカで次の大きな流行になるかもしれない！

問 3 2

問 4 6

日本語訳

：解答の根拠

タイトル： 2

日本人は「カレーライス」を日本の料理だと考えている。

→ カレーとナンの組み合わせとはかなり異なる

◆ カレーの歴史

19世紀：カレーはイギリス海軍の船で提供されていた。

↓
・日本海軍に人気の料理となった ・日本の料理本に登場した

↓
20世紀：その結果, 。③

◆ 外国人が好む日本食ランキング

②

◆ この記事を読んで印象に残ったこと

③ ⑥

Grammar Points

第6問 A/B

③ 強意の否定表現 → 「第6問 B の問3」の解答の根拠となる箇所

④ 強調構文 → 「第6問 B の問4」の解答の根拠となる箇所

③ ... foreigners list sushi first, ramen second, tempura third and **don't** list curry and rice as a Japanese food **at all**. (本冊2-11, 本文ℓ 37~39)

(外国人は寿司を1位, ラーメンを2位, 天ぷらを3位に挙げ, カレーライスを日本食として挙げることはまったくない)

- ▶ not (...) at all は、「決して (...) ない」という強い否定の意味を表す。
- ▶ 強意の否定表現は以下のものを押さえておく。

強意の否定表現

not (...) at all = not (...) in the least [slightest] / not (...) a bit 「決して [少しも / まったく] ... ない」
I'm not tired at all [in the least / in the slightest].
(私はまったく疲れていません)

just [simply] not 「まったく...ない」
I just [simply] can't understand why he did so.
(彼がなぜそんなことをしたのか, 私はまったくわかりません)

* not (...) just [simply] は「単なる [単に] ... でない」の意味。
He is **not just** a friend of mine.
(彼は単なる友人ではない)

④ ... **it was** most likely British sailors **that** brought curry with them from India ...
(本冊2-10, 本文ℓ 18~19)

(イギリス人の船乗りがインドからカレーを持ち込んだ可能性が最も高いと思われる)

- ▶ It is ... that [which / who] ~ 「～は...だ」の形で、強調したい語(句)を It is と that [which / who] ではさんだものを**強調構文**と呼ぶ。
- ▶ 上記英文は、most likely **British sailors** brought curry with them of the British sailors を「It is ... that ~」の強調構文で強調した形。なお、時制が過去の場合、通例、**it was ... that** ~ となる。
- ▶ 名詞表現で「人」を強調する場合は that の代わりに **who** や **whom** を、「人以外」を強調する場合は **which** を用いることもある。副詞表現を強調する場合は **that** しか用いないことに注意。

It is my father who has made this lunch.

(この昼食を作ってくれたのは私の父だ)

It was a minivan which I bought last month.

(私が先月買ったのはミニバンだった)

It was a week ago that I broke the window.

(私が窓を割ったのは1週間前だった)

第2回

語句の極み

(問題：2-2～2-13) パワーアップ問題



Vocabulary

第5問

(問題：2-2～2-5)

- ㉒ 1. **prepare** 動 …を準備する
- ㉒ 1. **entitle O + C** OにCという題名をつける
- ㉒ 3. **native** 形 ネイティブの
- ㉒ 4. **be made into a movie** 映画化される
- ㉒ 5. **actor** 名 役者
- ㉒ 5. **evil** 形 邪悪な
- ㉒ 6. **murder** 動 …を殺害する
- ㉒ 9. **sometime** 副 いつか
- ㉒ 9. **shortly after S + V ...** …する直後に
- ㉒ 10. **base A on B** AをBに基づかせる
- ㉒ 11. **figure** 名 人物
- ㉒ 12. **eventually** 副 結局は
- ㉒ 12. **defeat** 動 …を打ち負かす
- ㉒ 14. **please** 動 …を喜ばせる
- ㉒ 14. **witch** 名 魔女
- ㉒ 17. **entertain** 動 …を楽しませる
- ㉒ 17. **audience** 名 観客、聴衆
- ㉒ 18. **historian** 名 歴史家
- ㉒ 19. **creative** 形 独創性のある
- ㉒ 20. **including** 副 …を含めて
- ㉒ 24. **capital** 名 首都
- ㉒ 24. **crown O (as) C** OにCとして王冠を授ける
- ㉒ 25. **haunt** 動 …につきまとう
- ㉒ 27. **to begin with** 初めに
- ㉒ 30. **rule** 動 …を支配〔統治〕する
- ㉒ 30. **effectively** 副 事実上
- ㉒ 30. **leadership** 名 指導(力)
- ㉒ 31. **prosperous** 形 繁栄した
- ㉒ 32. **Pope** 名 ローマ教皇
- ㉒ 33. **confident** 形 自信のある
- ㉒ 33. **kingdom** 名 王国
- ㉒ 35. **constantly** 副 常に
- ㉒ 37. **invade** 動 侵略する
- ㉒ 37. **army** 名 軍隊
- ㉒ 38. **accompany** 動 …に同行する
- ㉒ 38. **lord** 名 領主、支配者
- ㉒ 39. **conflict** 名 争い、対立
- ㉒ 42. **prefer A to B** BよりもAを好む
- ㉒ 42. **fiction** 名 フィクション、虚構
- ㉒ 44. **psychological** 形 心理的な
- ㉒ 44. **thriller** 名 スリラー
- ㉒ 44. **commit a crime** 罪を犯す
- ㉒ 45. **guilt** 名 罪悪感
- ㉒ 45. **drive O + C** OをCの状態に追いやる
- ㉒ 46. **consequence** 名 結果、影響
- ㉒ 46. **selfish** 形 利己的な
- ㉒ 46. **That is why S + V ...** だから…である
- ㉒ 65. **theme** 名 テーマ

設問文・選択肢の語句

- 問4. **outcome** 名 結果

- 問4. **occur** 動 起こる

第6問 A

(問題：2-6～2-9)

- ㉒ 1. **prepare** 動 …を準備する
- ㉒ 1. **presentation** 名 口頭発表、プレゼンテーション
- ㉒ 1. **aging society** 高齢化社会
- ㉒ 2. **deal with A** Aに対処する
- ㉒ 2. **article** 名 記事
- ㉒ 3. **outline** 名 概要
- ㉒ 4. **face** 動 …に直面する
- ㉒ 5. **introduction** 名 導入
- ㉒ 6. **rapidly** 副 急速に
- ㉒ 7. **solve** 動 …を解決する
- ㉒ 7. **possible** 形 可能性のある
- ㉒ 7. **solution** 名 解決(策)
- ㉒ 9. **current** 形 現在の
- ㉒ 10. **labor shortage** 労働力不足
- ㉒ 10. **nursing care** 介護
- ㉒ 11. **unpopular** 形 不人気な
- ㉒ 17. **be expected to do** …すると予測〔期待〕される
- ㉒ 17. **shrink** 動 縮小する
- ㉒ 19. **on top of A** Aに加えて
- ㉒ 21. **demand** 名 需要、要求
- ㉒ 22. **extremely** 副 極端に
- ㉒ 22. **birthrate** 名 出生率
- ㉒ 23. **sector** 名 (産業の) 部門
- ㉒ 24. **rural** 形 田園の、田舎の
- ㉒ 25. **wage** 名 賃金、給料
- ㉒ 26. **demanding** 形 きつい、骨の折れる
- ㉒ 26. **physically** 副 肉体〔身体〕的に
- ㉒ 27. **psychologically** 副 精神〔心理〕的に
- ㉒ 27. **patient** 名 患者 形 忍耐力のある
- ㉒ 28. **senile dementia** 老人性認知症
- ㉒ 29. **wander off** さまよう
- ㉒ 29. **get lost** 迷子になる
- ㉒ 34. **utilize** 動 …を活用する、利用する
- ㉒ 34. **survey** 動 …を調査する

設問文・選択肢の語句

- 問1. **tiring** 形 疲れさせるような
- 問1. **unfriendly** 形 好ましくない
- 問2. **monitor** 動 …を見守る、監視する
- 問2. **long-term** 形 長期にわたる
- 問2. **inactivity** 名 不活発(な状態)
- 問2. **appropriate** 形 適切な
- 問3. **promote** 動 …を促進する

第6問 B

(問題：2-10～2-13)

- ㉒ 2. **curry** 名 カレー
- ㉒ 2. **dish** 名 料理
- ㉒ 4. **name** 動 …の名前を挙げる
- ㉒ 4. **favorite** 形 大好きな、お気に入りの

- ℓ 5. mention 動 …だと言う
 ℓ 6. survey 名 (アンケート) 調査
 ℓ 7. list 動 …をリストに入れる
 ℓ 7. national food 国民食
 ℓ 7. **report that S + V ...** …だと報告する
 ℓ 8. **frequently** 副 ひんぱんに
 ℓ 10. version 名 版, バージョン
 ℓ 11. comfort food 心の安らぐ料理
 ℓ 11. deep-fried 形 油で揚げた
 ℓ 12. naan bread ナン, インドの薄焼きパン
 ℓ 14. **share A with B** AをBと共有する
 ℓ 14. **origin** 名 起源
 ℓ 14. **evolve** 動 進化する
 ℓ 15. uniquely 副 独特に
 ℓ 15. **legend** 名 言い伝え
 ℓ 16. shipwreck 動 …を難破させる
 ℓ 17. definitely 副 明確に
 ℓ 18. **fiction** 名 作り話
 ℓ 19. **force A to do** Aに…するように強要する
 ℓ 20. self-imposed 形 自らに課した
 ℓ 20. **isolation** 名 孤立(状態)
 ℓ 21. navy 名 海軍
 ℓ 22. **quantity** 名 量
 ℓ 24. **be similar to A** Aに似ている
 ℓ 25. roux 名 ルウ(フランス料理の基本ソースの1つ)
 ℓ 25. **substitute A for B** Bの代わりにAを使う
 ℓ 27. **expensive** 形 高価な
 ℓ 28. solid-block 形 固形のかたまりになった
 ℓ 28. mix 名 混合物
 ℓ 29. **suitable** 形 適した
 ℓ 29. spice 名 スパイス, 香辛料
 ℓ 30. **stimulate** 動 …を刺激する
 ℓ 30. appetite 名 食欲
 ℓ 30. sweat 動 汗をかく
 ℓ 32. **establish** 動 …を設立する
 ℓ 32. **agricultural** 形 農業の
 ℓ 32. **be said to have done** …したと言われている
 ℓ 33. carrot 名 ニンジン
 ℓ 34. **include** 動 …を含む
 ℓ 34. **nutritious** 形 栄養が豊富な
 ℓ 35. military 名 軍隊, 軍人

設問文・選択肢の語句

- 問2. replace A as B BとしてAに取って代わる
 問3. represent 動 …を表す

